

しぶさわけんぽ

2024
SPRING

No.233



宮崎県 西都原古墳群の桜並木 / 提供: アマナ

澁澤健康保険組合

令和
6年度

予算と事業計画

令和6年2月19日、第126回組合会が開催されました
令和6年度事業計画、収入支出予算などが承認されましたのでお知らせします



1 令和6年度一般勘定予算について

**保険料率は
令和5年度の10.0%を据え置き**

事業主55：被保険者45の負担割合も変更
ありません

令和5年度も支出を保守的に見込み、収入には別途積立金を取り崩した繰入金等を計上した予算で運営していましたが、取り崩しは行わずほぼ単年度収支は均衡して着地する見込みです。

令和6年度の健康保険料収入は令和5年度の保険料率を継続することで6億53百万円を見込みます。繰越金、繰入金を除く、調整保険料収入、特定健診

事業収入、その他収入を加えた単年度収入合計は6億70百万円となります。

支出は、皆さまの医療費に充当する保険給付費を令和6年度も保守的に見積もり3億41百万円とし、高齢者医療制度等への納付金も2億75百万円を見込みます。当組合独自の事業である保健事業費として有意義な事業を運営する計画を練り52百万円を予算化しました。これらに事務費34百万円、予備費12百万円等を加え、合計7億25百万円の支出予算とします。

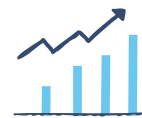
繰越金、繰入金等を控除した単年度収入と支出の差額は、令和5年度余剰からの繰越金20百万円、別途積立金を取り崩した繰入金35百万円等を予算化して対応することとします。

令和6年度予算 一般勘定 収入 (千円)

収入科目	
健康保険料収入	653,151
調整保険料収入	8,700
特定健診等事業収入	4,400
その他収入	4,619
単年度収入合計	670,870
繰越金	20,000
繰入金 (別途積立金より)	35,000
収入合計	725,870

令和6年度予算 一般勘定 支出 (千円)

支出科目	
保険給付費	341,840
納付金	275,103
保健事業費	52,570
事務費	34,687
その他支出	9,550
予備費	12,120
支出合計	725,870

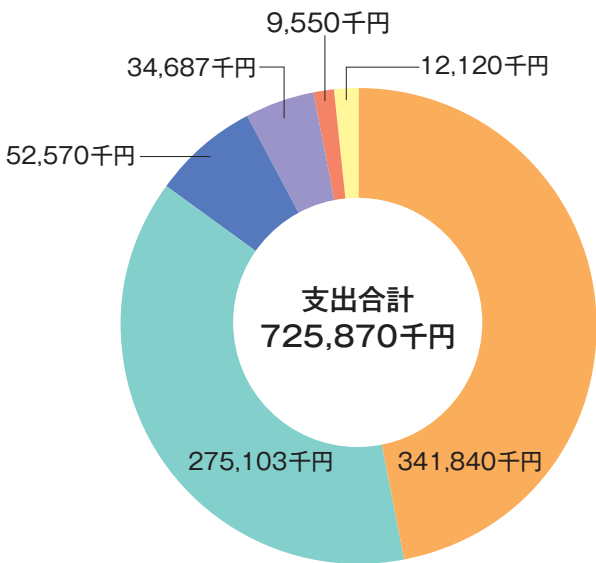
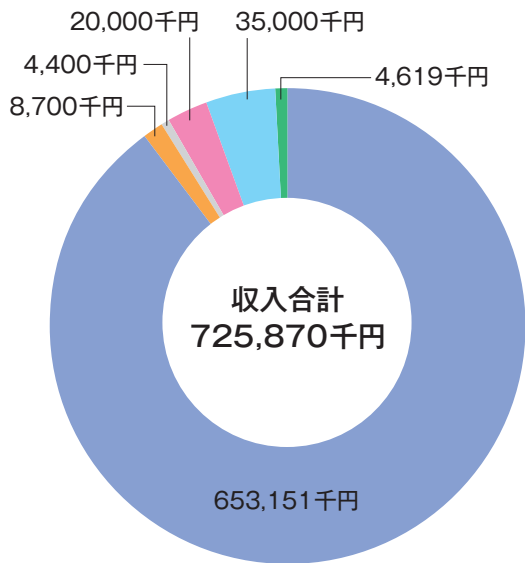


令和6年度末見込 (千円)

準備金	203,258
別途積立金 (繰入金取り崩し後)	571,051

予算の基礎数値 (一般勘定)

被保険者数	1,120人
平均標準報酬月額	398,000円



- 健康保険料収入
- 調整保険料収入
- 特定健診等事業収入
- 繰越金
- 繰入金
- その他収入

- 保険給付費
- 納付金
- 保健事業費
- 事務費
- その他支出
- 予備費

2 令和6年度介護勘定予算について

**保険料率は令和5年度から
0.2%減の1.8%に改定**

事業主50：被保険者50の負担割合は変更ありません
(介護保険料は40歳以上65歳未満の被保険者から徴収されます)

介護保険料収入は保険料率1.8%と0.2%減にすることで、雑収入と合わせて85百万3千円が見込まれます。私たちが国に納める介護納付金は毎年変動しており、令和6年度の支出は86百万円を見込みました。差額は、準備金より百万円を取り崩して備える予算としました。

令和6年度予算 介護勘定 収入 (千円)

収入科目	金額 (千円)
介護保険料収入	85,590
その他収入	3
単年度収入合計	85,593
繰入金 (準備金より)	1,000
収入合計	86,593

令和6年度予算 介護勘定 支出 (千円)

支出科目	金額 (千円)
介護納付金	86,100
その他支出	4
予備費	489
支出合計	86,593



令和6年度末見込 (千円)

準備金 (繰入金取り崩し後)	16,907
----------------	--------

予算の基礎数値 (介護勘定) (千円)

第2号被保険者数	1,006人
平均標準報酬月額	419,000円

保健事業トピックス

1 健康アプリ導入 (9月ごろ予定)

被保険者の皆さまの健康意識の向上や健康習慣のきっかけづくりや継続支援を目的に、スマートフォンにダウンロードして利用できる健康アプリの導入を予算化しました。

このアプリにより、健診結果や医療費通知がいつでも確認できるようになるほか、アプリを使ったウォーキングイベント等の健康習慣につながる企画を実施してまいります。イベントによっては景品と交換できるポイント提供等も可能となります。

また、アプリ利用によりインフルエンザ補助金の申請等も電子申請が可能となり、皆さまにも事務局にも手続き事務の効率化につながる見込みです。

2 特定健康診査 (40歳以上75歳未満の方対象)

通常健康診断は病気の発見を目的としたものですが、特定健康診査は生活習慣病（高血圧・高血糖・脂質異常など）の予防のための保健指導の対象者を抽出するために実施するものです。定期健康診断と同時に実施しています。

当健保組合の被保険者の皆さまの定期健康診断のデータによれば、前回の冬号にもありますが全国平均比でも脂質・血圧のリスクが高いため、食事や飲酒面でも肥満リスクや、肝機能リスクが高くなります。生活習慣では、喫煙・運動・食事・飲酒・睡眠習慣の5つの項目で評価しますが、当健保組合は全国平均比で睡眠習慣を除いた4項目で中央値より低い状況となっています。

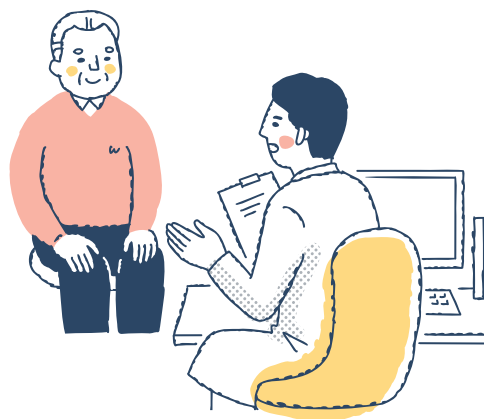
また、現状では被扶養者の受診率は約50%程度と低く、今年度実施のアンケートによれば、居住地市町村やパート勤務先等の健診を含めても何の健康診断も受診していない方が相当数いらっしゃる見込みです。被保険者の皆さま全員の受診は言うまでもなく、被扶養者であるご家族の受診もぜひともお願いいたします。

※令和6年度の健診案内は夏号でお知らせします。

3 特定保健指導 (40歳以上75歳未満の方対象)

特定健康診査の結果を基に、重症化のリスクがある40歳以上75歳未満の方を対象に実施しています。腹囲やBMIが基準を超えた場合、血圧・血糖・脂質の値、喫煙の有無等で判断しています。令和5年度は継続して対象となる方が一定数いらっしゃることも考慮して、複数の受託先のプログラムを準備しました。参加された方にアンケートを取り、令和6年度も参加しやすく効果のあるプログラムを整えるよう努めてまいります。選定された方は、積極的な参加をお願いします。

40歳未満の方でも早期の対応が必要な方については、これまでは毎年10人程度の選別を行い、特定保健指導と同じプログラムを実施していました。令和6年度は選別人数を15人に増やします。





4 喫煙対策事業

健康意識の高まりから日本全国の喫煙率は低下を続けています。当健保組合の被保険者においても澁澤倉庫(株)の喫煙率は低下を続け全国並みとなりました。一方で幾つかの事業会社では喫煙率の増加傾向も見られます。

令和5年度は澁澤コネクト(株)を重点対象先として禁煙サポート事業を展開しました。令和6年度は澁澤陸運(株)を中心に実施する予定です。病院に直接行かなくても取り組めるプログラムを検討しています。澁澤陸運(株)に限らず、ご興味のある方はご連絡ください。



5 乳がん検診(マンモグラフィー)補助(30歳以上の方対象)

日本人女性の乳がん罹患率は増加を続け、9人に1人が乳がんになるとの報告もあります。乳がん罹患率は30代後半からの子育てや、働き盛りの世代で増加していきます。30歳以上64歳では女性のがんによる死亡数の1位は乳がんによるものです。一方で乳がんは早期に発見すれば治るがんであるともいわれています。

こうした状況を踏まえ、当健保組合では令和5年度から定期健康診断に新たに乳腺エコー検査を加えました。今後も隔年で実施していきます。令和6年度は実施しない年度となりますが、各人において乳房X線検査(マンモグラフィー)等を受けることをお勧めします。そのため、当健保組合において新たに乳がん検診のマンモグラフィー受診者に補助金の給付を行います。30歳代の方は5,000円、40歳代以上の方は7,000円が上限です(澁澤倉庫(株)の方で会社からの補助金制度と重複する方は人事部へ確認をお願いします)。



6 歯科受診勧奨事業

早期の歯科受診をしなかったため、重症化してからの治療となる方が一定数おられます。こうした状況を是正するために、令和6年度は情報提供を中心としたポピュレーションアプローチを実施します。



今日も笑顔で

Special Interview

井上咲楽さん「タレント」



日記を書けば、
その時の気持ちが成仏して
未来の自分の糧になるんです



このうえ さくら／1999年、栃木県益子町生まれ。第40回ホリプロスカウトキャラバンで特別賞を受賞し、芸能界入り。「新婚さんいらっしゃい!」(ABCテレビ)、「ランスマ倶楽部」(NHK BS)、「おはスタ」(テレビ東京)ほかバラエティー番組を中心に活躍中。マラソンのほか、選挙演説巡り、発酵食品を使った料理など多彩な趣味を持つことでも知られる。

子供の頃から家族のご飯を作っていたので、料理をするのは当たり前のことのように身に付いています。基本的に食べることも作ることも大好きなので、忙しいときほど、あえて時間をかけて料理に没頭することも。作っている間は誰にも邪魔されず、何もかも忘れて自分と向き合える貴重な時間になります。もちろん、時間がなければ作らないし、面倒だと思えば簡単なものか作りません。その時の気分や状況に合わせて料理の仕方を覚えていくことが、好きでいられる秘訣でしょうか。料理の動画を公開するようになってからは、誰かに食べてもらうために作る喜びを感じるようになって、今はこれをもっともっと追究していきたいと思っています。

スポーツは得意ではありませんが、走ることだけは大好き。週に3〜4日はランニングしていて、汗をかくことで体も心もスッキリしています。

気持ちの整理をする方法として、もう10年くらい日記を書き続けています。書くことですぐに悩みや課題が解決するわけではありませんが、書き留めるという行為で気持ちが成仏するようなところがあって、次の日からまた頑張れるんです。振り返って読むと、当時の自分を冷静に分析できて面白いし、それは未来の自分の糧になると思っています。